

分担研究報告書

「地方自治体における保健事業の外部委託実践ガイド」
の作成

研究分担者	永田	昌子
研究分担者	曾根	智史
研究分担者	鳩野	洋子
研究分担者	柴田	喜幸
研究代表者	森	晃爾

「地方自治体における保健事業の外部委託実践ガイド」の作成

研究分担者	永田 昌子	産業医科大学	産業医実務研修センター	助教
研究分担者	曾根 智史	国立保健医療科学院	企画調整主幹	
研究分担者	鳩野 洋子	九州大学大学院	医学研究院保健学部門	教授
研究分担者	柴田 喜幸	産業医科大学	産業医実務研修センター	准教授
研究代表者	森 晃爾	産業医科大学	産業生態科学研究所	教授

研究要旨：研究全体の成果物として、保健事業を外部委託する自治体の保健医療専門職向けのガイド（「自治体における保健事業の外部委託実践ガイド」）を作成した。保健事業の質を確保し、事業全体の目的を達成するために、自治体保健医療専門職が理解しておくべき事項、実施することが望ましい「マネジメント項目」のチェックリストと説明を盛り込んだ。

ガイドの作成は、研究班で作成したガイド案をもとに構成や内容についてグループディスカッションで聞き取り調査を実施し、聴取された意見をもとに再度研究班で検討し完成とした。ガイドの構成は「マネジメント項目」に加え、「委託の基本的な考え方」「委託の流れ」、「仕様書の例」、「関連法令」を追加した。今後、保健医療専門職に普及していくことが望まれる。

研究協力者

前野 有佳里 九州大学大学院 医学研究院保健学部門
小橋 正樹 産業医科大学 産業医実務研修センター

A. 研究の背景と目的

1. 目的

本研究の目的は、2年間の研究全体の成果物として、保健事業の外部委託において、事業の質を確保し委託事業を行うために、理解しておくべき事項、実施することが望ましい事項の内容を盛り込んだガイドを作成することである。

グループディスカッションを行い、聞き取り調査を募った。グループディスカッションで得られた意見を参考に、研究班でガイド案の修正を重ねた。

1) グループディスカッションについて

ア) 参加者：本研究でインタビュー調査を行った対象者のうち7名に対して参加を依頼し、うち5名が研究参加を承諾した。

イ) グループディスカッション実施日

平成26年11月

ウ) グループインタビュー方法

事前にガイド案については送付し、グループインタビューで、ガイド案の構成

B. 方法

1. 作成方法

研究成果物をもとに研究班で検討を行い、ガイド案を作成した。ガイド案を叩き台としてガイドの構成や内容について

や内容について意見を募った。

当日は、研究班メンバー3名が進行役として参加し、進行役から研究の趣旨の説明とグループインタビューの目的、個人情報保護、録音について説明し、承諾を得た。インタビュー時間は2時間半程度とした。

エ)録音したインタビューは、逐語録におこした。逐語録や記録から、整理した。この分析は、グループインタビューに参加した研究班員3名と研究班員1名で実施した。

オ)倫理的配慮

インタビュー調査の実施にあたっては、事前に調査の概要、目的、方法、倫理的配慮、協力しなくても何ら不利益を被らない旨について記載した説明文書を送付および電話にて説明し、調査協力を依頼した。協力が得られた場合のみ調査を実施した。実施の際には、再度調査目的を説明するとともに、中断の自由、研究結果の公表方法に関して口頭・書面で説明し、承諾のサインを得た。なお研究計画は、産業医科大学倫理委員会で承認を得た。(H25-044号)

C. 結果及び考察

ガイドの使用対象者は、自治体保健師とした。ガイドに盛り込む内容として、「マネジメント項目」だけでなく、委託に関わったことがない保健師が利用しやすいように、「委託の基本的な考え方」「委託の流れ」、「用語の説明」「仕様書の例」、「関連法令」などの追加の必要性についての意見があったため、加えた。ガイド案では収集事例のポイントを抜粋し、関連したマネジメント項目に付属してマネジメント項目に載せていた。しかし読み

やすい配置にするよう意見があったため、マネジメント項目に載せるものは事例ポイントとした。事例集としては別の章にまとめて配置した。その結果、2章と付録の構成となり、「地方自治体における保健事業の外部委託実践ガイド」は、下記のような構成となった。

第1章 保健事業外部委託に関わる基本的な考え方

第2章 保健事業外部委託の流れ

第3章 保健事業外部委託のマネジメント

第4章 事例集

付録

1. 仕様書作成の作成例

2. 外部委託に関わる法律

D. 結論

1、研究全体の成果物として、保健事業を外部委託する自治体の保健医療専門職向けのガイドを作成した。

2、保健事業の質を確保し、事業全体の目的を達成するために、自治体保健医療専門職が理解しておくべき事項、実施することが望ましい「マネジメント項目」のチェックリストが盛り込まれた。

3、今後、自治体の保健医療専門職への普及が望まれる。

E. 参考文献

なし

F. 研究発表

なし

巻末添付:地方自治体における保健事業の外部委託実践ガイド